## 貝塚市三ケ山地区 風水害コミュニティタイムライン作成

## ◆取組内容

タイムラインとは、災害発生予想時期から逆算して、「いつ・だれが・何をするか」をあらかじめ定める防災行動計画である。貝塚市では平成28年度の二色の浜旭地区、平成30年の馬場地区に続き、令和3年の三ケ山地区が3例目となる。

## ◆内容

- ●令和2年11月 第1回ワークショップ(進め方、地域のリスク確認)
- ●令和2年12月 第2回ワークショップ(地域の危険を知り、リスク共有)
- ●令和3年3月 第3回ワークショップ(防災行動項目の抽出)
- ●令和3年4月 第4回ワークショップ(抽出2回目)
- ●令和3年12月 第5回ワークショップ(タイムライン完成)
- ●令和4年1月 完成したタイムラインの全戸配布

## ◆効果

- ●災害対応の漏れの改善
- ●地域の防災自主組織のばらつきの改善
- ●市からの情報を自主的に取得することで「先を見越した早め対応」が可能に
- ●訓練や災害時の「ふりかえり」 を行うことによる課題や教訓の継 承
- ●「地域は地域住民が守る」とい う防災意識を醸成

